

## UV (300nm) ~ NIR (1100nm) 対応

# 超広帯域空間位相変調器 (UV-NIR SLM)

京都光技術研究会で開発したUV-NIR SLMはUV (300nm)~NIR (1100nm)における超広帯域での位相制御が可能な空間位相変調器です。  
主に超短パルスのチャープ補償やパルスシェイピングに有用です。

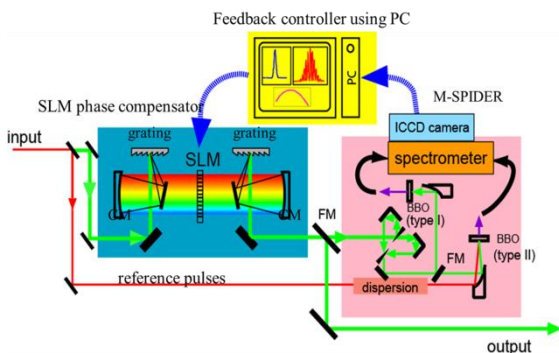
### ●仕様

項目	仕様
ピクセル数	640ピクセル
分解能	256(8bit)
動作波長	300~1100nm
透過率	40%以上 (300nm) 70%以上 (400nm) 80%以上 (800nm) 80%以上 (1100nm)

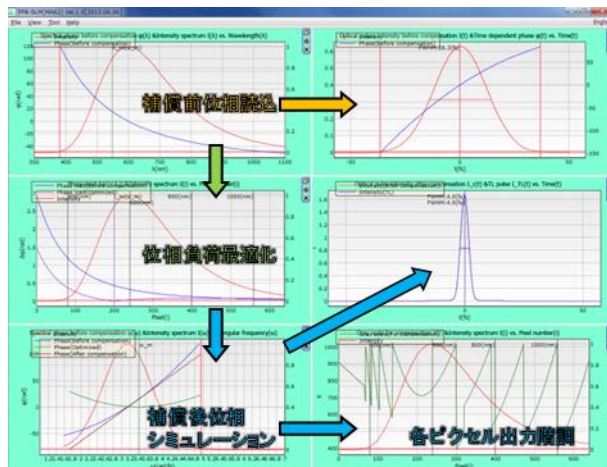
### ●概観



### ●事例 (超短パルスの4f光学系におけるフィードバックチャープ補償)



1. 補償前の位相を読み込みます。
2. 位相負荷が最小となるよう最適化します。
3. 最適化した位相、および補償後の位相をシミュレーションし表示します。
4. 補償前光パルス強度、および補償後光パルス強度をシミュレーションし表示します。
5. 補償後の各ピクセル出力階調をシミュレーションし表示します。



各操作はLabViewなどの外部プログラムから実行することができます。(オプション)

●本製品は京都光技術研究会にて開発されました。現在は受注生産のみの対応となりますので詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ  
京都光技術研究会事務局  
京都府中小企業技術センター 応用技術課 安達

〒600-8813京都市下京区中堂寺南町134  
電話:(075) 315-8634  
FAX:(075) 315-9497